



第 35 回近畿小児がん研究会のお知らせ

近畿小児がん研究会看護部門代表
神戸大学医学部附属病院 小倉 美知子

第 35 回近畿小児がん研究会が、平成 25 年 2 月 16 日(土) 大阪大学銀杏会館(大阪大学吹田キャンパス内)で開催されます。

今年度のテーマは、昨年度に引き続き『AYA (Adolescence and Young Adult) 世代のがん』についてとなる予定です。近畿小児がん研究会は、医師、看護師、コ・メディカル、患者・家族らが合同で参加できる研究会です。一般演題の他、特別講演、がんの子供を守る会との合同シンポジウムなどがあり、様々な立場からディスカッションができる会となっています。是非、多数の方々のご参加をお待ちしております。

看護一般演題(小児がんに関わることであれば可能)の募集締切は 12 月末の予定で、受け付けますので、是非応募して頂ければ有意義な話し合いができると思います。詳細は後日連絡させて頂く予定ですが、ご不明な点がございましたら、下記に連絡をお願い致します。メールアドレス：michikado812@yahoo.co.jp

第 11 回日本小児がん看護学会のお知らせ

第 11 回日本小児がん看護学会は、日本小児血液・がん学会、がんの子供を守る会とともに、九州、福岡の地で開催させて頂くことになりました。現在看護プログラム委員会が立ち上がり、テーマや教育講演、シンポジウム、ワークショップなどを検討しています。プログラム委員は福岡県内の小児がん看護に携わっている臨床看護師 7 名と教育機関で働く看護職 4 名の計 11 名で構成しています。第 11 回の学会事務局は、九州大学医学研究院看護学専攻小児看護学領域が担当致します。

皆さまの関心や期待に応えられるような企画を考えていきたいと思っています。晩秋の福岡で皆さまにお会いできますことを楽しみにしています。

会期：2013 年 11 月 29 日(金)～12 月 1 日(日)
会場：ヒルトン福岡シーホーク
学会長：濱田裕子

会費納入のお願い
日本小児がん看護学会の年度は、1 月～12 月となっております。平成 24 年度の振込みがお済でない方は、お早目をお願いいたします。
[会費振込み先]
郵便振替口座:0059-9-79689
名称:特定非営利活動法人 日本小児がん看護学会 [事務局]
長野看護大学小児看護学 内田雅代
TEL/FAX:(0265)81-5184・5186
E-Mail:masayo@nagano-nurs.ac.jp

SIOP2013 へのお誘い

来年度の国際小児がん学会(45th International Paediatric Oncology Conference: SIOP)は、平成 25 年 9 月 25 日～28 日の日程で、香港で開催される予定です。
[Supportive and innovative care][Late effect of pediatric cancer care]などについてのセッションが予定されています。アジア地域での開催なので、是非多くの皆様と一緒に参加できれば、と考えております。

小児がん看護学会誌編集委員会より投稿のお願い

皆様におかれましてはご清勝のことお慶び申し上げます。本誌は 2012 年度 9 月に第 7 号を発行いたしました。現在、第 8 号の準備にとりかかっています。第 8 号発行は平成 25 年度(2013 年 9 月発行)を予定しております。年間を通じて投稿を受けておりますが、第 8 号の原稿の締切りは 2013 年 2 月末日までとなっております。

学会等でご発表された内容を是非、当学会誌に投稿され、後に続く人のために残して頂きたく存じます。多くの方のご投稿をお待ち申し上げます。

日本小児看護学会誌投稿規定は(平成 22 年度 7 月 24 日施行)は HP でご覧いただけます。
学会 HP：<http://www.jspon.com>

日本小児がん看護研究会機関誌担当

淑徳大学看護学部 小児看護学 小川純子
千葉県こども病院 看護部 小原美江

[連絡先]
〒260-8703 千葉市中央区仁戸名町 673
E-mail: junogawa@soc.shukutoku.ac.jp
(小川)



NPO 法人 日本小児がん看護学会

Japanese Society of Pediatric Oncology Nursing
— JSPON —
News Letter Vol.16



日本小児がん研究会からスタートし、日本小児がん看護学会、NPO 法人日本小児がん看護学会、と少しずつ成長してきた本学会は、ことして発足 10 年目となりました。去る 8 月には 10 周年の記念セミナーを開催しました。また、来る 12 月の第 10 回学術集会では、イギリスから Faith Gibson 教授を招聘して教育講演やシンポジウムを計画しております。横浜の地で多くの皆様にお会いできるの楽しみにしております。

平成 24 年度日本小児がん看護学会総会を、第 10 回学術集会会期中の 12 月 2 日(日) 13:20～14:20 に、パシフィコ横浜会議センター 302 号室にて開催します。理事改選の議題も含まれますので、皆様、ご参加よろしく申し上げます。まもなく、総会の議題、出欠席及び委任状に関するご案内の往復はがきをお送りします。本学会は、NPO 法人となっておりますので、総会の成立には皆様のご出席または委任状が必要となります。総会成立にも関係しますので、はがきのご返送をよろしくお願い申し上げます。

今回のニュースレターでは、第 10 回学術集会のお知らせ、小児がん看護研修会の報告、国際腫瘍学会の報告をさせていただきます。



第 10 回日本小児がん看護学会

本学会は設立から 10 年を迎え、小児血液・がん学会との合同での開催も 9 回目となりました。この間の小児がんの治療・研究は大きく進展してはおりますが、なお治療困難な疾患や治療後のさまざまな問題があり、我が国のがん対策における小児がん医療の課題によりやく目が向けられてきました。小児がんを専門とする医療職の必要性、連携とチーム医療の必要性、また思春期・青年期にある治療中・治療後の人々へのケアの必要性が明らかになっています。多職種協働チーム内での看護師の重要性が一層増している今、実践・研究・教育における情報交換の貴重な機会である本学会にぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。イギリスの小児がん看護のエキスパート Dr. Faith Gibson による特別講義、

シンポジウム、イブニング・セッションには同時通訳があり、また PPT の日本語版が配布される予定です。「がんのこどもを守る会」による公開講座、小児がん経験者によるシンポジウム、こどもたちによる絵画の展覧会、コンサート、横浜ナイトクルーズ、Fun & run など楽しいイベントもたくさん用意されています。横浜で皆様にお会いすることを楽しみにしております。
(第 10 回日本小児がん看護学会会長 梶山祥子)

開催期間 2012 年 11 月 30 日(金)～12 月 2 日(日)
会場 パシフィコ横浜会議センター

プログラム

特別講演 Navigating Specialist Information During Treatment; The Role of Parents and Professionals Dr. Faith Gibson(London South Bank University, 前 SIOP 看護部会長)

シンポジウム 1 多職種協働チームにおける看護師の役割～現状と課題

シンポジウム 2 「思春期・青年期患者が自分らしく療養生活を送るために」

ワークショップ 「症状マネージメント」

イブニングセッション Role, Function and Education of Advanced Practice Nurse in UK Dr. Faith Gibson

合同企画 1 「小児がんの子どもと家族を支えるチーム医療」

合同企画 2 「長期フォローアップを取り巻くチーム医療」

合同企画 3 「サイコoncロジー～がん患者への心のサポート～精神腫瘍学のこれからの重要性」

一般演題 口演およびポスター

会員登録 日本小児がん看護学会事務局 <http://www.jspon.com/>
学会ホームページアドレス <http://jspho.jp/2012yokohama/>
第 10 回日本小児がん看護学会、日本小児がん看護学会 HP から見られます。

参加 当日受付のみ 看護師 10,000 円

(3 学会共通、すべての会場に参加可能)

